

考えよう 自分のこと 地域のこと

令和元年 台風15号による被害(作間内地区)

昨年は、度重なる台風被害により、多くの町民のみなさんが長期の停電や断水、お店から食料品等がなくなったりと、不自由な生活を強いられました。昨年発生して困ったことを思い出して今からできる備えをしましょう。

当町では人命に関わる被害は発生しませんでした。災害はいつ自分の身に起きるかわかりません。

今年も全国各地で大規模な河川の氾濫や土砂災害が発生しています。町の中心を流れる「栗山川」や多くの「急傾斜地」「がけ地」を抱える当町も例外ではありません。

今後の災害に備えるために、ここで「よこぴか」さん宅の「家族防災会議」を覗かせてもらい、各家庭の防災学習の参考にしてください。



去年は、台風がたくさん来て本当に大変な年だったなあ。よし、防災の日(9月1日)も近づいてきたし、家族みんなで考えてみようか？

お父さん、急にどうしたの？ うちは、去年の台風だつて被害が無かつたんだから、大丈夫でしょ。

高い防災意識を

安易な意識で「自分だけは大丈夫」は危険です。「もしも災害にあつたら」と、考えて準備しましょう。台風や地震等の自然災害の発生を「防ぐ」ことは難しいですが、被害を「減らす」ことはできます。平時から災害に対する意識を高く持ち、家族や周りの人と災害発生時の行動について考えておきましょう。

お母さんは、楽道家だからなく。去年、あんなに困つたのに忘れたの？

去年の台風では、庭の大きな木が倒れて、何日も停電して困つたし、その後の大雨で、道路が冠水して家から出られなくなつたじゃないか。